Twinkle 東京女子医科大学学術リポジトリ
Tokyo Women's Medical University - Information & Knowledge Database
https://twinkle.repo.nii.ac.jp

テュートリアル課題
私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2021-07-13
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 東京女子医科大学
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032915

2017年度　　Segment.6

課　題　　No.4

課題名：私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

課題作成者：脳神経外科学　　林　基弘
脳神経外科学　　川俣貴一

東京女子医科大学
医学部学務課

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート1

山田信雄（54歳）は開業クリニックの院長をしていて、とても患者さんから評判よく、毎日多忙に働いていました。娘の彩香さんは女子医大の5年生で両親と兄と一緒に都内で暮らしています。信雄さんはドック含めた自身の健康診断を他院で受ける暇もなく、高血圧があったようですが特に治療は受けておりません。朝5時ごろ、彩香さんは隣の部屋でドーンと倒れる音を聞きました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート2

彩香さんが呼びかけると、信雄さんは目を開け、「だいじょうぶふぁよ・・・」と何とか返事はできました。しかし、右手は握ることができますが、左手足は動きません。目を開けていてもすぐに眠ってしまいます。その後、嘔吐が一度ありました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート3

彩香さんはすぐに救急車を呼び、信雄さんはすぐに東京女子医大に搬送されました。救急救命センターにて、バイタルチェック、神経所見チェック後、血液検査および頭部CTが行われました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート4

脳神経外科にコンサルトとなり、くも膜下出血と診断されました。彩香さんとお母さんは担当医に呼ばれ、「緊急手術が必要です。」と言われました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート5

同日、緊急開頭クリッピング術および脳内血腫除去が行われました。
担当医は、「手術は成功して動脈瘤はきちんと処理出来ました。でも、この病気はこれから数週間が大変で、様々な合併症のリスクがあります。」と説明しました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート6

急性期が過ぎ、信雄さんには左片麻痺が残存しました。リハビリを開始しましたが、術後3週目ごろから徐々に眠りがちとなり、反応が鈍くなってきました。会話も辻褄が合わなくなりました。

課題シート

2017-S6-T2-4

私の自慢のお父さん。それが突然に、、。

シート7

頭部CTおよび脳脊髄液排出テストで正常圧水頭症と診断され、脳室腹腔短絡術が施行され、信雄さんの傾眠症状は改善しました。左片麻痺は残存していたため、信雄さんは回復期リハビリ病院に転院しました。彩香さんは、お父さんが社会復帰できないと今後の生活はどうなるのだろうと心配になりました。